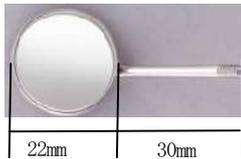


機械器具 25 医療用鏡
一般医療機器 歯鏡 JMDN31776000

ミラートップ

【形状・構造及び原理等】



公差±2mm

枠及び柄の材料：ステンレス鋼材
原理：手動式

【使用目的又は効果】

口腔内診査又は圧排のために用いる歯科用器具。

【使用方法等】

使用前に必ず精製水を使用した高圧蒸気滅菌を行った後、ミラーハンドルに確実に接合し、これを把持して使用する

【使用方法等】

1. 注意事項の厳守：器具の正しい使用の為に、注意事項を必ず守ること。
2. 禁忌の薬剤：次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポビドンヨード、ホルマリン、フェノール、グルコン酸クロルヘキシジンに金属腐食を起す恐れがあるので、使用しないこと。
3. 家庭用洗剤の使用禁止：家庭用洗剤は金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。洗浄には歯科器具用防錆洗浄剤を使用すること。
4. 機能水の使用禁止：超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあるので使用しないこと。
5. 洗浄、消毒、滅菌上の注意：
 - 使用後は、歯科器具用防錆洗浄液、精製水を用いて器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去すること。
 - 洗浄、消毒、滅菌には、できるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると、塩素イオンの影響で鏡面曇りや金属腐食を起すことがある。
 - 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書または取り扱い説明書に書かれた使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、金属素材に影響を及ぼすことがある。
 - 加熱滅菌器（オートクレーブ滅菌器等）の乾燥温度 135℃以下で行うこと。高温の乾燥は、鏡面曇りや器具または鏡面部の変色を引き起こすことがある。またEOGガス滅菌は鏡面の曇りを起すことがある。
 - 洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、充分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆やシミ等の原因となることがある。
 - アルコール等の薬剤を使用した高圧滅菌は劣化の原因となるため使用しないこと。
6. 磨き粉、金属ウール、金ブラシの使用禁止：錆びの原因となるので、洗浄の際、磨き粉や金属ウールや金ブラシは使用しないこと。
7. 超音波洗浄器の使用禁止：超音波洗浄器で洗浄すると、鏡面が剥離するので使用しないこと。
8. 取り扱いについて：器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な取り扱いはしないこと。特に鏡面はガラス素材なので、強い力で圧迫しないこと。
9. 歯鏡と歯鏡柄を確実に接合させて使用すること。
10. 歯鏡を変形させて使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

(保管方法)

「もらい錆」を防ぐために、錆びのある器具と一緒に保管しないこと。また、化学薬品と一緒に保管、収納しないこと。

【保守・点検に係わる事項】

1. 使用前・使用後の点検：使用前・使用後に、破損・ヒビ・キズ・変色・腐食・稼働部の動き等に異常がないか確認すること。
 2. ステンレス製の鏡枠の中で鏡面が動くことがないか確認すること。
 3. 接合部に錆びや剥離等がないか確認すること。
- 上記のことがみられた場合は、使用を中止すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者名：株式会社ヨシオカ

住所：〒131-0034

東京都墨田区堤通1-7-13

電話番号：03(3614)1917

ファックス：03(3614)1918

製造業者名：株式会社ヨシオカ